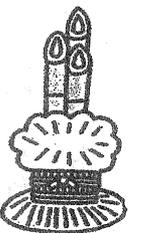


中沢秀平 市議会報告 日本共産党

躍進のなかで迎えた新春



いよいよ参院選の年―
日本共産党の躍進で「国民連合政府」の実現を

みなさん、新しい年をいかがお過ごしですか。

昨年は、総選挙につづくいっせい地方選挙での躍進、東北3県での県議選の前進、戦争法反対の「国民連合政府」提案の期待の広がりなど、日本共産党と国民との関係で大きな変化・発展を記録する年になりました。さらに、戦争法廃止へ世論と運動を発展させましょう。「2000万人署名」の成功へ、私たち国会議員団と候補者も、みなさんの先頭に立って奮闘します。

いよいよ参議院選挙です。「日本共産党の躍進で『戦争法廃止の国民連合政府』の実現を」「あらゆる分野で安倍政権の暴走ストップ、政策転換の願いを日本共産党に」と訴え、必ず、躍進を勝ちとる決意です。2016年を希望の年にしようではありませんか。

2016年1月

- 日本共産党衆議院議員 塩川鉄也
- 日本共産党衆議院議員 梅村さえこ
- 日本共産党参議院議員 紙 智子
- 日本共産党元埼玉県議員 おくだ智子
- 日本共産党県青年対策室長 伊藤たつや
- 日本共産党藤岡市議 中沢秀平



中沢 秀平議員 12月 定例会 議会報告

一般質問

1 高齢者の交通手段について

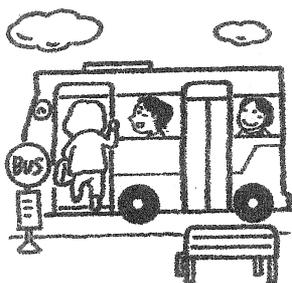
私たちが交通することとは生活することとほぼ同義語です。憲法にもとづく交通権を保障するために市内の公共交通機関の充実を求めました。

① ご存知でしょうか バス割引券制度を

路線バスの割引制度をご存知でしょうか。藤



岡市には現在「敬老割引制度」という高齢者路線バスに対する割引制度があります。市役所で利用証明書を発行してもらつと、バスの回数券が2〜3割引で購入できる制度です。あまり知られていないようで、昨年度の証明書発行枚数は19枚だったそうです。広く知ってもらい、バスの利用につなげるよう求めました。



券名(通常販売価格)	利用可能金額	販売価格
950円券	1100円 →	800円
3000円券	3550円 →	2400円
5000円券	6050円 →	4000円

※三ツ木～高山線・藤岡～上平線で利用可

通常販売価格	利用可能金額	販売価格
1900円	2200円 →	1600円
2850円	3400円 →	2400円
4750円	5800円 →	4000円

※かんながわ号(新町～上野村間)ぐるりんバス・吉井バスで利用可

【裏面に続きます】

② タクシー券補助制度の創設を要望

県内の交通事故の傾向をみますと全体では減少傾向ですが、高齢者の事故当事者は増えています。高齢者による運転ミスの事故は二ユーアスでもよく話題になります。高齢者の方本人は事故の不安を抱えながら運転し、運転をさせている家族の方も心配をされていると思います。

高齢化社会の安全のためにも自家用車に代わる交通手段の確保をすべきですが、藤岡市で

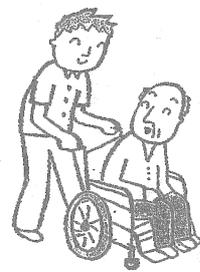
はこうした高齢者のための、年齢を条件としたタクシー券の補助制度はありません。市の担当者はバスの割引制度の利用を勧めますが、バス路線のない地域の方はバスも利用できません。県内でも高齢者のためにタクシー券の補助事業制度を採用している市があります。藤岡市でも市民のくらしを守るためにタクシー券補助制度の創設を求めました。

2 介護保険制度について

2014年の介護保険制度の改定にともなう、藤岡市でも今年から制度が新しくなりまして。国の方針では介護給付費を抑え、できるだけお金のかからない制度とする狙いがあります。

藤岡市でもこの改定によって利用者が不利益を受けることはないか質問しました。

市はサービスの水準を下げることはしない、とのことですがポランティアや無資格者が制度を担うことにもなる制度です。ひきつづき注意していく必要があると思います。



4 マイナンバー制度について

マイナンバー制度はその準備に、藤岡市では約1億円の費用がかかり、市の持ち出しも約2,000万円となっています。民間企業は費用を自己負担、そのうえ情報漏洩した場合はその責任が問われます。

藤岡市は、市民の情報を危険にさらすこの制度を国がすすめることなので「粛々とすすめる」と答弁しています。

請願紹介

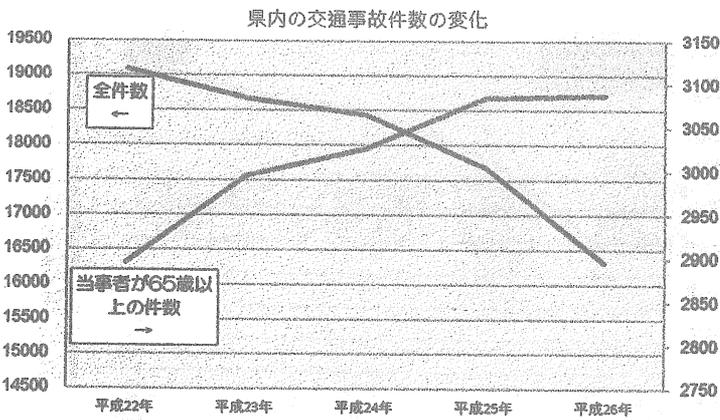
6月、9月議会につづき「安保法制」に反対する請願が藤岡九条の会、新日本婦人の会より出されました。委員会では賛成は2人で否決となりました。

3 住宅リフォーム助成制度創設を

地域経済の活性化対策として各地で実績のある住宅リフォーム助成制度ですが、これまで制度がなかった安中市が来年より実施することとなりました。

そのため県内で未実施の市は、みどり市と藤岡市の2市のみとなりました。

藤岡市の業者からは「制度がある市」とくらべて、市内の仕事は少ない、「ぜひ、助成制度を」の声が多く寄せられています。新しい消費を喚起する事業として有効である、と創設を求めました。



	タクシー券の補助事業実施自治体			高齢化率 (2015/4/1)
	免許返納者	高齢者	障害者	
前橋市	○		○	26.57%
高崎市	○		○	25.61%
桐生市			○	32.49%
伊勢崎市		○	○	22.93%
太田市			○	23.53%
沼田市		(○)	○	29.61%
館林市			○	25.92%
渋川市	○		○	29.95%
藤岡市			○	27.56%
富岡市			○	29.09%
安中市		○	○	31.06%
みどり市		(○)	○	25.99%

日本共産党無料法律相談のお知らせ
 日時 1月20日、2月17日、3月16日午後6時
 場所 藤岡事務所 藤岡 235-8
 要電話予約 0274-22-8619 中沢秀平事務所

戦争法の反対・廃止、慎重審議等を求める
 意見書可決議会 420
 党派を超えた共同行動広がる

東京都議会は、10月8日、日本共産党、民主党、維新の党、生活ネット、無所属の2会派が、安保関連法の廃止を求める提言を発表しました。